

## 令和6（2024）年度博物館実習実施要項

- 1 名称 令和6（2024）年度博物館実習
- 2 趣旨 大学の要請により、学芸員資格取得を目指す学生に対し、資格認定のために受講が必要とされている「博物館実習」を実施する。
- 3 日時 令和6（2024）年7月30日（火）－8月3日（土）（予定）  
各日 9:00－17:00（12:00－13:00 は休憩） （計5日間／35時間）

4 会場 北海道立函館美術館

### 5 実習内容

- ・美術館の活動および展覧会企画に関する講義
- ・当館内施設見学、展覧会鑑賞
- ・作品の収集保存、教育普及活動等に関する講義と実践
- ・作品取り扱い実習
- ・教育普及活動の実施補助
- ・資料整理実施
- ・他館見学

なお、詳細スケジュールは調整の上、別途作成する。

評価は、実習の参加状況および事後提出レポートによる。

レポート課題：実習期間中に見学した博物館、資料館等施設の展示について、博物館学的視点から論ぜよ。（1,200字程度）

### 6 その他

- （1）実習生の入退館は職員通用口を利用し、実習中は名札を着用する。
- （2）実習生は、実習期間中、常設展および特別展を見学できるものとする（もぎりにて名札を提示）。
- （3）実習生本人または大学にて、傷害保険に加入する。
- （4）実習に関わる費用は徴収しない。

## 令和6（2024）年度博物館実習応募要領

### 1 応募資格 令和6（2024）年度博物館実習

- (1) 美学・美術史、芸術学、美術教育、美術実技を専攻する大学3、4年生および卒業生、またはそれらに相当する者。
- (2) 学芸員を志望する者。
- (3) 函館市内または近隣に、実家など通勤の拠点を有する者。

### 2 実施期間 令和6（2024）年7月30日(火)－8月3日（土）

各日 9:00－17:00（12:00－13:00 は休憩） （計5日間/35時間）

### 3 受け入れ人数 2名

### 4 選考方法

- ・レポート選考とする。

課題：函館美術館で実習を受ける目的を、当館の活動内容をふまえて記述せよ。（1,200字程度）

※ なお、当館の活動については、これまで当館を利用した経験や年間カレンダー、ホームページを参考とすること。

提出方法：大学を通じて提出する。郵送もしくはファイルを添付した電子メール送信のこと。

提出期限：令和6（2024）年6月7日（金）17:00 当館必着。

選考結果：令和6（2024）年6月18日（火）頃までに大学に通知する。

### 5 実習内容

美術館の活動に関する講義と実習／教育普及活動の実習補助／作品取り扱いの実践／資料整理

### 6 連絡先

北海道立函館美術館 学芸課

040-0001 函館市五稜郭町 37 番地 6 号 電話 0138-56-6311

担当： 田村／大下

令和6年度博物館実習日程表(予定) 2024年7月30日-8月3日

	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00
第1日目 7月30日(火)	ガイダンス／館内見学 ／展覧会鑑賞 (主任学芸員)	函館美術館概要、学 芸課の業務 (講義・学芸課長)	展覧会の企画運営 (講義・学芸課長)	昼 休 み	生涯学習と美術館運 営 (講義・副館長)	教育普及活動 (講義・主任学芸員)	教育普及実践／ワー クシート(講義)	教育普及ワークシー ト(実践・自習)	日誌記入
第2日目 7月31日(水)	作品の収集保存(講 義・主任学芸員)	施設の維持管理 (講義・総務課主査)	美術館ボランティア (講義・見学・いちい の会・主任学芸員)		作品取り扱い(実践・学芸課)	教育普及事業運営補 助／ハコビ・アトリエ (実践)		教育普及ワークシー ト(実践・自習)	日誌記入
第3日目 8月1日(木)	教育普及ワークシート(実践・自習)		教育普及事業運営補 助／ハコビ・アトリエ (実践)		作品の保存管理(講 義・学芸員)	作品の保存管理(実 践・学芸員)	教育普及／ワーク シート中間発表(学芸 課)	資料整理(実践・学芸 員)	日誌記入
第4日目 8月2日(金)	作品の保存管理(実践・学芸員)		教育普及事業運営補 助／ハコビ・アトリエ (実践)		資料整理(実践・学芸 員)	教育普及実践／ワー クシート発表(学芸 課)	実習終了にあたって／質疑応答／事務連 絡(学芸課)		日誌記入
第5日目 8月3日(土)	他館見学(市立函館博物館) [地域の他の博物館施設の運営／地域文化の振興]								日誌記入

※ ( )内は予定担当者。上記予定及び担当者は変更になることがあります。